

# 労福協たより

2020年3月

第23号  
発行責任者  
小林 純一

## 労福協・退福協合同グラウンドゴルフ大会！

恒例行事の労福協&退福協合同グラウンドゴルフ大会が2019年9月28日(土)に富士フィルムパークグラウンドで開催されました。労福協からは9チーム(52名)が参加しました。昨年は雨で中止だった為2年ぶりの開催となりました。今回も退福協の方にお手伝いいただき、スコアのつけ方や細かなルールについてレクチャーいただきました。

今年度から表彰方法を変更し、多くの方に賞品が渡るよう団体の部3位までのチーム以外から個人の部の表彰を行いました。参加者全員で一緒に汗をかき、プレーを楽しむことができました。

~~~~~成績は以下の通りとなります~~~~~

### <労福協団体の部>

### <労福協個人の部>

- 1位 東亜富士巧業チーム
- 2位 富士フィルム生協チーム
- 3位 労福協役員チーム

- 秋山 真輝 様
- 長尾 翔 様
- 佐野 彰彦 様



## 視察研修に行ってきました！

2019年10月6日・7日の2日間、役員視察研修を実施しました。隔年での実施の為2年ぶりの研修となりました。今回はSDGsをはじめ環境問題をテーマに労福協活動の広がりや地域共生を目指して、クロネコヤマト羽田クロノゲートと産業廃棄物の中間処理施設である石坂産業を視察しました。参加者は小林会長以下総勢10名で、早朝からバスで羽田経由埼玉方面へ向かいました。羽田クロノゲートでは全てオートメーション化された宅配仕訳現場見学とそれ以外にヤマトでは宅配業務だけではなく流通の拠点としてのメリットを生かし、各家庭から送られてきた不具合のある家電をメーカーに送る際、ヤマト自身が修理したり、高価で小病院では買えない医療機器を宅配業網を活かしてヤマトがレンタルを行うなど、他にも多岐に亘り付加価値を加味したサービスが提供され参加者も興味を持って見学をしていました。翌日の石坂産業の視察では、産業廃棄物施設は「暗い・汚い・危険」というイメージを持たれ近隣住民からは敬遠されがちですが、その意識を変える為、屋外作業を屋内作業に変え騒音をカットし、チリや埃もスプリンクラーで抑えるなど、一切産廃が野外に排出されないようにし、環境に影響を与えないような工夫がされていました。またリサイクル面では人の手により細かく仕訳することで98%の産廃が再利用されていることにも驚かされました。



2日間の施設研修で環境への配慮や地域との共生等大変勉強になりました。分別リサイクルの重要性も改めて認識しました。自分たちにできることを考え、富士宮地区労福協の今後の活動に活かしていきたいと思います。

## 福祉とくらしのセミナーを開催しました！

2019年11月12日(火)に富土地域労福協主催「福祉とくらしのセミナー」を開催しました。今年度は慶応義塾大学教授の岸博幸氏を招いて、富士ロゼシアターで講演をいただきました。岸氏は経済産業省の元官僚であり、現在はTVのコメンテーターとしても活躍されています。歯に衣着せぬコメントも人気の先生で会場は満員で人気の高さが伺えました。講演は「日本経済と生活環境の先行きを占う」と題して、オタクから東京オリンピック、世界経済まで幅広い分野についてのお話をいただきました。「イノベーションとは新しい技術を生み出すことと認識されているが、今あるものを組合せ、新しい価値を創りだすこと」で例に挙げれば、昨今売上が伸びないCD業界にありながら、握手券や総選挙などイベントとCD販売を組合せ、売上を伸ばしたAKB48の話など、分かりやすく解説され、とても興味深いお話ばかりで、皆さん熱心に耳を傾け、あっという間に時間が過ぎてしまいました。



## ピザ作りと野菜収穫体験！

2019年11月2日(土)に昨年好評だった企画の第2弾！ホールアースさんご協力のもと「親子で体験里山の恵み満喫ツアー in 柚野」を開催しました。14家族36名の方にご参加いただき、野菜の収穫やピザ作りを体験しました。天気にも恵まれ、子供たちも大喜び♪動物とのふれあいや柚野の散策、施設内の自然を満喫しました。本格的なピザ生地作りから始まり、生地を発酵している間にピザの具材となる野菜を自分たちで収穫し、思い思いのトッピングを行うとそれぞれのオリジナルピザが出来上がりました。敷地内の手作りピザ窯で焼いた出来立てのピザはとても美味しく、子供たちは口いっぱいピザを頬張り笑顔がこぼれていました。参加者からも貴重な体験ができたと言われました。次回の企画もお楽しみに♪



## 富士宮市へ行政要望を提出しました！

2019年12月16日富士宮市役所にて懇談会を開催し、富士宮市に対して行政要望書を提出しました。6月より労福協の各会員から要望を集約し、要望内容の確認や調査を行い、多くの要望事項から三役会・幹事会等で以下の4項目にまとめました。冒頭に小林会長から須藤市長に要望書を提出し、一項目ごとに市長より丁寧な回答がありました。(回答書はHPに掲載)

- ① 高齢ドライバー事故対策について
- ② 放課後児童クラブの時間延長について
- ③ スポーツ促進のためのグラウンド整備
- ④ 利子補給制度募集枠の拡大について



## 新年の集い開催！ピンポン玉に苦戦？

2020年1月17日に「富士宮地区労福協新年の集い」がクリスタルホール・パテオンで開催されました。労福協会員から総勢113名が参加され、来賓には富士宮市から須藤市長、県労福協からは池富理事長をお招きし、ご挨拶をいただきました。小林会長からは25年前の今日起こった阪神淡路大震災を振り返り共助の大切さや55周年を迎える労福協の活動について紹介がされました。続いて、来賓の方々と小林会長の3名が皆さんのヨイショの掛け声で勢いの良い鏡開きを行いました。毎年好評の「若者の会」によるスプーンピンポン玉運びゲームで盛り上がり、最後の大抽選会では豪華賞品を手にも皆さん大変喜んでいらっしゃいました。



活動の詳細は「富士宮地区労福協ホームページ」を是非ご覧ください！